



新校舎の体育館。風力発電と太陽光発電パネルが駐車場脇に設置された

市立銚子高校 同窓会だより

銚子市立銚子高等学校
同窓会報
第 3 号

発行
銚子市春日町2689番地
TEL 0479 250311
FAX 0479 234441
市立銚子高校同窓会
発行責任者 金井洋夫
編集長 田杭和彦
印刷 三友舎印刷

心機一転 春日台の新校舎 同窓会も新体制スタート

同窓会会長 金井洋夫



今年の夏は連日の猛暑にまわれ皆様方にはいかがが過ぎましたか。この度信田臣一前会長の後任として会長になりました金井洋夫です。私は数年来副会長を務めてまいりましたが、信田会長を支えてきたというよりは会長に頼って活動してきたのが本当のところ。会長としては微力であり、力量不足の感否定できません。しかし、信田前会長には副会長として執行部に残っていた

今年の夏は連日の猛暑にまわれ皆様方にはいかがが過ぎましたか。この度信田臣一前会長の後任として会長になりました金井洋夫です。私は数年来副会長を務めてまいりましたが、信田会長を支えてきたというよりは会長に頼って活動してきたのが本当のところ。会長としては微力であり、力量不足の感否定できません。しかし、信田前会長には副会長として執行部に残っていた

今年の夏、野球部も勝利をあげ、新校舎が流れました。銚子警察署の下につくられた野球とラグビーのグラウンドも大変立派に完成しました。部活動や進学の実績を見ますと、統合して名実ともに「新市立高校」になったと感じております。旧お山、旧西高の両母校への思いはそれぞれ大変深く大切なことですが、母校の生徒が一つにまとまっているよう

旧西高の卒業生にとつては、母校の校舎に後輩が集わなくなり寂しさもひとしおのことと思います。しかし、「西高魂」は校訓「和」に受け継がれ、新校舎の校庭に移設された甲子園出場記念の石碑「無欲の勝利」や全国高校駅伝2回出場記念の石碑「襷」と同じように生徒の心の中にも受け継がれています。

最後に、新校舎建設・改修の対象から外された春台会館（合宿所兼同窓会館などのセミナーハウス）改修のための募金につきましては千7百人をこえる同窓生から御協力を賜りました。募金実行委員会の副会長と致しましても、重ねて御礼申し上げます。今後の活動として支部活動の充実をはかってまいります。旭支部、神栖支部等の立ち上げを予定しております。また設立に際しましては皆様の御支援、御協力を心よりお願い申し上げます。

旧西高の卒業生にとつては、母校の校舎に後輩が集わなくなり寂しさもひとしおのことと思います。しかし、「西高魂」は校訓「和」に受け継がれ、新校舎の校庭に移設された甲子園出場記念の石碑「無欲の勝利」や全国高校駅伝2回出場記念の石碑「襷」と同じように生徒の心の中にも受け継がれています。



特別教室棟3階にある展望テラスより撮影。銚子市街から太平洋まで一望

母校は今



学校長 加瀬 正彦

新たな出発に向けて

同窓会会員の皆様には、日ごろから本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本校は、「銚子市立高等学校再編方針」(平成15年)に基づき、統合して3年目を迎えました。昨年度の卒業生は旧市立2校にそれぞれ入学し、共に新市立銚子高校を築立っていきました。また、看護科最後の生徒が卒業し、看護科は専攻科を残すのみとなりました。その専攻科の戴帽式も最後となり、多くのご来賓ご臨席のもと厳粛かつ盛大に挙行することができました。新しい校章・校歌・制服等も定着し、市立銚子高校ならではの特色ある教育活動も軌道に乗りつつあります。

一前会長のもと、多くの課題を克服しつつ順調に進展しています。そして、今年度の定期総会において選出された金井洋夫新会長のもと、様々な事業が展開されると思います。統合後初の同窓会名簿の作成等、新市立銚子高校同窓会にとって新たな段階に入るかと思えます。また、昨年度の定期総会で東京支部となった「東京同窓会」も、八木宏純新会長のもと岡安宏真前会長の事業を継承発展させ、意欲的な活動を展開しようとしています。

さて、新校舎も完成し、学校生活の拠点は野尻ヶ丘から春日台に移りました。旧市立銚子西高校の校舎として建設されて30有余年、多くの生徒の学校生活を見守り続けてきた榎の木を象徴とする野尻校舎を後にすることに、一抹の淋しさを感じる方々も多いと思います。



4月14・15日、潮来にてスプリングガイダンスセミナーが開催された。新一年生327人が対象



野尻校舎体育館で行われた今年の入学式



4月22日、今年が最後の看護科専攻科の戴帽式



野尻校舎正面。右端がシンボルの榎の木

新校舎は、「銚子市立銚子高等学校施設整備事業」としてPFI方式で昨年五月に着工し、今年7月に完成しました。校舎は、キャンパスストリートで各施設をつなぐ機能的配置となっています。普通教室棟においては、各階とも普通教室を南面に配置し、少人数授業のための講義室を多数確保するなど、本校の教育活動に対応した構造となっています。体育館は、メインアリーナ・サブアリーナ・柔剣道場等からなり、ギャラリィを利用した周回ランニングコースを設置するなど、第二グラウンド(野球場・ラグビー場)とともに、本校の部活動の振興につながるものと確信しています。また、自然光や自然換気、雨水の利用など、環境への配慮を図っています。

このまま、統合過程において様々な課題を克服しつつ、新しい取り組みに挑戦しここまですることができたのは、生徒・職員一人一人の力と連携協力の結果と考えています。そして、何よりも同窓会会員の皆様のご理解と協力があつたればこそと感謝いたしております。これから、春日台の新校舎での学校生活・教育活動が始まります。地域の期待に応え、地域に生まれ愛される学校を目標に、生徒・職員一体となって切磋琢磨し、新市の市立銚子高校の基礎を固めていきたいと思えます。同窓会会員の皆様の更なるご支援ご協力をお願いするとともに、益々のご健勝をご祈念申し上げます。

教育講演会



情報システム会社のソラン株式会社代表取締役会長の北川（千年）淳治氏（昭和20年卒）による教育講演会が平成22年3月23日、1、2年生を対象に行われた。「私の歩んだ道」と題しての講演では、「失敗しても諦めないこと。逆境を救ってくれたのは高校時代の友達だった。高校の友達はかけがえのないものであり、今を大切にしたい」と語り、生徒は大先輩の話にも勇気づけられた。



写真

右上／高大連携授業。千葉科学大学の施設を使い、大学教授の指示で化学の実験を行った
 左上／5月末から2～4週間、教育実習で、本校OBの大学生16人が来校。熱心に授業に取り組んだ。（小池亮さん[平成17年卒]）
 中段／5月25・26日体育祭。クラス対抗リレー、長縄飛び、サッカー、ドッジボール、バスケットボール、バレーボール、卓球などが行われた
 右下／6月25・26日文化祭。3年A組の英語劇による「水戸黄門」
 左下／文化祭。文芸部による作品販売



主な大学（合格延べ数）
 （国公立）千葉大15、茨城大13、筑波大3、電気通信大2、横浜国立大1、東京学芸大1、埼玉大1、高崎経済大3、都立文大4、首都大学東京1

種別	平成22年度進学状況	
	普通科	看護科
国公立大学	51	0
私立大学	181	0
私立短大	8	0
専攻科	0	35
専門学校	39	1

進学

今年の進路状況



弓道部
 関東高等学校弓道個人選手権選抜大会出場
 二瓶昌彦（2年）
 （県予選2位）

部活動の主な成績

就職

（私立）早稲田大4、上智大3、東京理科大11、明治大13、青山学院大5、立教大3、中央大5、法政大9、立命館大2、日本大31、東洋大14、駒沢大7、専修大10、千葉科学大21

専攻科進路状況

（公務員 合計3）千葉県小中学校事務1、銚子市職員1、千葉県警1
 （民間企業 合計13）東京電力(株)1、住友金属工業(株)総合技術研究所1、三菱化学メディアエンス(株)1、住金プラント(株)1、鹿島サンケン(株)1、ちばみどり農協1、(株)扇谷土木1、東都自動車(株)1、東洋合成工業(株)1、(株)さわた1、日新工業(株)1、かとり農協1、東京ヤサカ観光バス(株)1

国保旭中央病院14、川鉄千葉病院2、東邦大学医療センター1佐倉病院2、セメコメディック病院1、日本医科大学千葉北総病院1、千葉徳州会病院1、千葉中央メディカルセンター1、県立佐原病院1、千葉県立がんセンター1、千葉西総合病院2、東京湾岸リハビリテーション病院1、鹿島労災病院4、神栖済生会病院1、東大宮総合病院1、板橋中央総合病院1、植草学園大学発達教育学部1

同窓会 REPORT

同窓会総会 新役員を承認

6月19日(土)、銚子プラザホテルにて、総会が開催されました。例年7月に行われていた総会ですが、銚子市内の行事など重なりがあったため、今年は時期を早めての開催でした。それでも、参加者はほぼ例年どおりとなりました。人事案件では、信田臣一氏が8年間務めた会長を辞され、金井洋夫会長が誕生。また、金井会長の要望により、信田氏は副会長にとどまり実務を補佐することになりました。

東京同窓会も会長の交代に伴い、岡安宏眞氏が副会長を退任し、八木宏純氏が副会長になりました。また、田杭和彦氏、伊東均氏、笹本尚子氏がそれぞれ新副会長として、承認されました。

この他、通常の事業報告、会計報告、事業計画、会計予算がそれぞれ承認され、幹事会へのご意見等を参加者から頂き、総会は終了しました。



平成22年 同窓会役員

役職	氏名	卒年
会長	金井洋夫	昭和32年
副会長	信田臣一	昭和38年
副会長	八木宏純	昭和37年
副会長	宮内敏樹	昭和36年
副会長	辰野正恭	昭和37年
副会長	平野恭男	昭和45年
副会長	大木乃夫	昭和45年
副会長	高野幸夫	昭和56年
副会長	浅野裕和	昭和54年
副会長	伊杭東彦	昭和56年
副会長	笹本尚子	昭和56年
事務局長	岡根康裕	昭和53年
事務局次長	島田洋二郎	昭和49年
事務局次長	佐藤弘之	昭和51年
会計	向後伸志	昭和54年
会計	安藤裕	昭和57年
会計監査	菱木仙之助	昭和52年
会計監査	三浦衛	昭和57年
顧問	西川照幸	昭和18年
顧問	杉山俊明	昭和44年
顧問(校長)	加瀬直樹	
顧問(教頭)	早川昌	
顧問(教頭)	早川昌	
顧問(事務長)	田邊	昭和48年

日付	内容	会場
4月7日(水)	入学式	本校
4月9日(金)	教職員歓迎会	本校
4月20日(火)	第1回正副会長会議	本校
5月8日(土)	(事業・会計・役員・幹事会・総会他について) 第1回幹事会	本校
6月16日(土)	(事業・会計・役員・総会他について) 同窓会総会18時 懇親会19時	銚子プラザホテル
6月30日(土)	(事業・会計・役員他について) 創立記念日/文化祭「市銚祭」	本校
7月31日(土)	第2回正副会長会議	本校
9月4日(土)	(機関紙編集・新校舎見学会他について) 新校舎整備募金終了/新校舎竣工	本校
10月上旬	新校舎見学会(銚子市・本校主催)	本校
10月7日(木)	「同窓会だより」(第3号) 発行予定	本校
10月16日(土)	同窓生・職員・在校生・その他に配布	本校
11月11日(木)	新校舎落成記念事業(本校主催)	本校
11月19日(金)	新校舎見学会(同窓会主催)	本校
12月	職業人講話	本校
12月	(卒業生による「夢を育む授業」:対象1年生) 新校舎落成記念式典(市主催)	本校
3月8日(火)	祝賀会(後援会主催)	本校
3月9日(水)	正副会長会議	本校
3月9日(水)	幹事会・懇親会	本校
3月9日(水)	同窓会入会式	本校
3月9日(水)	卒業・修了式	本校

※以上の他に「ウォーキング」と「旭支部の立ち上げ」を予定

同窓会会員数 (卒業生総数)

	回数	計
旧制中学校	8	668
併設中学校	2	51
旧銚子高等学校	60	18,575
旧銚子工業化学科	48	3,500
旧銚子中学・高校合計		22,794
銚子西高等学校	30	6,547
銚子西看護科(専攻科)	29	1,169
銚子西看護科(専攻科)	2	※73
銚子西高校合計		7,716
銚子西普通科	2	771
銚子西看護科	2	77
銚子西看護科(専攻科)	2	※72
総合計		31,358

※専攻科は全員本校看護科卒 (平成22年3月)

学年同窓会を開催して下さい!!

- 同窓会の基盤は学年です
是非学年同窓会を開催して下さい
- 学年同窓会開催方法についての資料があります
ご一報下さい
- 学年同窓会を開催しましたら事務局(学校)までご連絡下さい
(卒業年・会名・代表者氏名、連絡先住所、TEL)

一体感育む キャンパスストリート 体育館に150mランニングコースも



キャンパスストリートを通用門（裏門）のある東側から撮影。生徒昇降口から生徒が帰り始めたところ



キャンパスストリートを西側から撮影。左、体育館。右端は春台会館



普通教室棟の廊下は3階までの吹き抜けになっている



旧お山校舎の時は正面玄関だった所。「櫻（たすき）」と「無欲の勝利」の石碑も野尻校舎から移された



銚子警察署下の第2グラウンド。管理棟3階のテラスより撮影

「学年職員室」や80人の会議ができる会議室も設け、生徒ホールではお弁当やパンの販売も行なう。家庭科実習室には最新のIHクッキングヒーターが導入された。県下有数の4万冊の蔵書数を誇る図書室は落ち着いた雰囲気、大江健三郎氏の直筆原稿なども展示される。屋外には風力発電・太陽光発電も設

けられた。まるで大学のキャンパスのように美しい校舎。中央を貫く「キャンパスストリート」は、全校の一体感を醸成し生徒の活力を向上。特別教室棟3階の「展望テラス」は銚子の市街地・利根河口・太平洋の大海原を一望し、絶景が広がる。春日台の丘に立つ銚子の教育のシンボルだ！

お山と西高が統合して平成20年に誕生した市立銚子高校の新校舎がこのほど、銚子市春日町のお山敷地に完成。引渡式が7月28日(水)、新校舎内で行なわれた。

完成した新校舎は、管理棟・普通教室棟・特別教室棟・体育館棟など1万㎡の面積。採光をいっばいに取り入れた吹き抜けの廊下の両側に各教室を配置した機能的レイアウトで全室エアコン完備、段差をなくしたバリアフリー設計だ。フロアリング床の普通教室は72㎡(9m×8m)と前校舎より広くゆったり感。

「学年職員室」や80人の会議ができる会議室も設け、生徒ホールではお弁当やパンの販売も行なう。家庭科実習室には最新のIHクッキングヒーターが導入された。県下有数の4万冊の蔵書数を誇る図書室は落ち着いた雰囲気、大江健三郎氏の直筆原稿なども展示される。屋外には風力発電・太陽光発電も設

けられた。まるで大学のキャンパスのように美しい校舎。中央を貫く「キャンパスストリート」は、全校の一体感を醸成し生徒の活力を向上。特別教室棟3階の「展望テラス」は銚子の市街地・利根河口・太平洋の大海原を一望し、絶景が広がる。春日台の丘に立つ銚子の教育のシンボルだ！

お山と西高が統合して平成20年に誕生した市立銚子高校の新校舎がこのほど、銚子市春日町のお山敷地に完成。引渡式が7月28日(水)、新校舎内で行なわれた。

完成した新校舎は、管理棟・普通教室棟・特別教室棟・体育館棟など1万㎡の面積。採光をいっばいに取り入れた吹き抜けの廊下の両側に各教室を配置した機能的レイアウトで全室エアコン完備、段差をなくしたバリアフリー設計だ。フロアリング床の普通教室は72㎡(9m×8m)と前校舎より広くゆったり感。

けられた。

明るく広々とした体育館のメインアリーナには、2階ギャラリーを利用した150メートルのランニングコースも設置され、雨の日の練習に効果を発揮。温度の変動が少ない地下のダクトを通して自然換気を行ない、夏でもさわやかだ。女子トイレには防犯通報スイッチを設けるなど、セキュリティ面でも万全を期している。

平成23年度まで存続する看護科専攻科は、お山工業化学科第一実習棟を「専攻科棟」として利用。工業化学科第二実習棟は、音楽棟として、主に吹奏楽部の練習に使われ、地域に開かれた施設としてミニコンサートなども企画されている。お山の甲子園出場時に建設した同窓会館（春台会館）も外壁など大規模修繕を施した。

銚子警察署下に整備された第2グラウンド（野球練習場）はレフト側85m、ライト側90m。高い防球ネットも張られ、伸び伸びと練習ができそうだ。引渡式では、銚子スクールサポート(株)の加藤哲郎社長が野平匡邦・銚子市長に引渡書を提出。野平匡邦市長から業務履行完了確認書がおくられた。あいさつに立った野平市長は、「銚子市としては今後

「銚子市としては今後、さらなる発展を遂げるべく、教育環境になる」と話している。



体育館のメインアリーナ

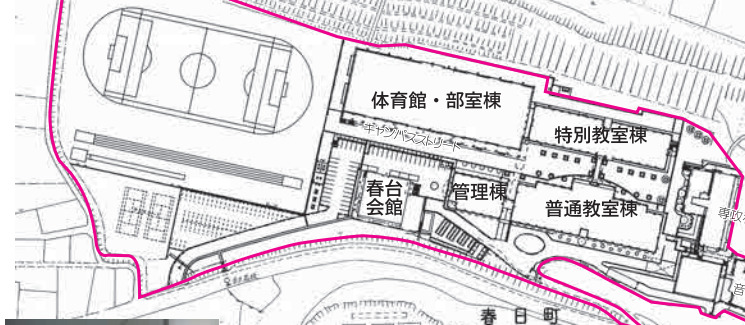
メインアリーナの2階ギャラリーが、1周150メートルのランニングコースになっている



普通教室棟と特別教室棟をつなぐ西廊下



多目的フロアになる体育館のサブアリーナ



発電の様子と伝える掲示板。生徒ホール脇にある



家庭科室のIHクッキングヒーター



美術室より



特別教室棟の西側の階段より。ここからも市街が見える



柱に表示された教室の案内板



特別教室棟2階の図書室。手前、閲覧室。奥は書架



300メートルトラックのある第一グラウンド



正門よこにはテニスコートが二面。硬式テニス部が練習中

【銚子市立銚子高等学校建物概要】

■ 校舎の特徴

配置計画は、キャンパスストリートで普通教室棟、特別教室棟、管理棟、体育館・部室棟、グラウンドをつなぎ、全校の一体感を生む配置としています。

校舎は、普通教室を全室南面に配置し、習熟度別授業の少人数授業教室を配置するなど、きめ細かな学習指導に対応する施設となっています。

体育館は、メインアリーナ、サブアリーナ、柔剣道場の他にメインアリーナのギャラリーを利用して1周150mのランニングコースを設置するなど、文武両道の全人教育を目指す学習環境となっています。

環境への配慮では、校舎に吹き抜け等を設けて自然採光や自然換気を取り入れ、また、雨水の便所洗浄への利用など、環境負荷の低減を図っています。

周辺への影響を考慮し、校舎の地下ピットを利用して3000㎡の雨水貯留槽を設けて降雨時に低地（国道126号）への排水を抑える施設となっています。

■ 建物内容

- 〈校舎〉 普通教室24教室、少人数教室12教室、化学実験室等の特別教室、校長室、学年職員室、事務室、生徒ホール等
- 〈体育館〉 メインアリーナ（バスケットボールコート2面）、サブアリーナ（バドミントンコート4面）、柔剣道場、トレーニング室、体育科準備室、部室等
- 〈外溝〉 第1グラウンド(300mトラック)、備蓄倉庫、駐輪場(114台)、駐車場(100台)、第2グラウンド(野球練習場等)等

ホームページ立ち上げます

東京同窓会、新体制

東京同窓会会長 八木宏純 (S37年山普卒)

平成22年度東京同窓会において、岡安宏眞氏より会長を継承させていただきました八木宏純です。

本年は、銚子市立銚子高等学校と銚子市立銚子西高等学校が統合し、新「銚子市立高等学校」の新校舎が完成した記念すべき年であり、同窓生一同お喜びを申し上げると共に、21世紀に羽ばたく多くの若者が新学舎から巣立っていくものと確信しております。

また、同窓生としましては、同窓会活動を通じて母校の充実と発展を計るため尽力させていただきます。そのためには、銚子市立高等学校同窓会(本部)との情報交換を密にすることは基より、会員相互の情報交流が欠かせないものであります。

そこで、東京同窓会では、学校関係者・同窓会会員の皆様の新しい架け橋となるホームページを開設いたすことになりました。ホームページの立ち上げは10月下旬を予定しており、東京、千葉、埼玉、神奈川にお住まいの会員及びOBの約800名様のDMを送付し、会員相互の親睦を推進する交流の場としてご利用いただけるようご案内させていただきます。

私たち東京同窓会役員一同は、同窓会発展のため、強いては母校の発展のためにさまざまな活動を展開して参る所存でございますので、関係各位・会員の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



5月23日、東京同窓会主催で、ウォーキング&ランチ・カルチャー(第3回)が開催されました。記念撮影をした場所は、戦前の三菱財閥・岩崎氏の邸宅前。

1896年に建設された本格的なヨーロッパ式邸宅は、現在、旧岩崎家庭園として公開されています。

新校舎見学会のご案内

新校舎整備募金にはたくさんの同窓生の皆様にご協力いただきましてありがとうございました。おかげさまで春台会館(セミナーハウス兼同窓会館)の改修工事も8月に終了し新校舎とともに9月より生徒が利用しております。

つきましては、同窓会主催の新校舎見学会を下記のように設けましたので、お誘い合わせの上ぜひご覧ください。

記

新校舎見学会 平成22年10月16日(土)
午後1時30分 集合



改築なった春台会館

同窓会名簿作成、ご協力をお願いします。

このたび、同窓会名簿を更新し、平成23年8月に最新版を発行することになりました。現在ある名簿は、旧お山が平成17年度版、旧西高が平成16年度版が最新のものとなりますが、今回は両校卒業生を網羅した最初の名簿となります。

これは、市立銚子高等学校同窓会が、株式会社サラトに依頼して発刊するものです。今後、11月ぐらいから、住所の調査ハガキ、また、賛助金、広告の依頼等が、それぞれ同窓生に届けられます。なにとぞご協力のほど、お願い申し上げます。

2011年版 銚子市立銚子高等学校同窓会会員名簿

- 会員数 / 32,900名
- 発行期日 / 平成23年8月
- 編集出版 / (株)サラト
- 規格 / A4版1段組 / 並製本 / 無線綴 / 704ページ
- 販売価格 / 4,700円
- 賛助金 / 一口額 10,000円
- 広告 / カラー1 / 全=20万 モノクロ1 / 全=8万、
1 / 2=5万 1 / 4=3万 名刺広告1 / 10=18,000円